

福島市保健所 感染症だより

◆福島市の感染症発生状況（4/16～4/22福島県感染症発生動向調査より）

インフルエンザの小流行が続いています。
A型溶血性レンサ球菌咽頭炎の小流行が見られます。
手洗い・うがい、咳エチケットを徹底しましょう。



麻疹について

★症状★

感染すると約10日後に発熱、咳、鼻水といった風邪のような症状があらわれます。

2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。肺炎や中耳炎を併しやすと言われています。

★感染経路★

①空気感染、②飛沫感染、③接触感染があげられます。

その感染力は非常に強く、免疫をもっていない人が感染するとほぼ100%発症するといわれています。

感染する時期は発症の1日前から解熱後3日後までとされています。

麻疹の予防方法として、予防接種があげられます。感染のリスクを下げることができます。

1歳（第1期）と小学校入学前年（第2期）の計2回のMRワクチンの定期接種は忘れずに受けましょう

※現在、沖縄県内で3月23日～4月19日までに65人が発症しています。
台湾からの旅行者から感染が広がっています。

（参考）厚生労働省 麻疹について
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html

GWの旅行での注意点

★海外旅行をご予定されている方へ★

これからの季節は旅行される方も多く、感染の機会が高まります。特に、海外旅行に行く方は、感染症予防が大切です。渡航先や渡航先の行動によって異なりますが、最も感染の可能性が高いのは食べ物と水を介した消化器系の感染症です。十分に気をつけましょう。

また渡航の前には厚生労働省の感染症情報（http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/measles/index.html）によって渡航先の感染症の発生状況に関する最新の情報や注意事項を確認しましょう。

渡航中や帰国後に体調が悪くなった場合は、帰国時に、空港の検疫官に相談しましょう。また、感染症には潜伏期間が長いものもあります。帰国後しばらくしてから体調を崩した場合は、海外旅行後に体調を崩した経過を医療機関に事前に連絡し、その後早急に受診しましょう。

（参考）厚生労働省 GWにおける海外での感染予防について
http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/travel-kansenshou.html

安全で楽しい
ゴールデンウィーク
にしよう！！



感染症が疑われる症状があった際には、
医療機関に現在の症状・海外渡航歴
（旅行）を事前に連絡し、
早めに受診しましょう！

発行日 平成30年4月27日
発行元 福島市保健所 健康推進課感染症対策係
住所 〒960-8002
福島県福島市森合町10-1
電話 024-572-3152
HP 検索キーワード **福島市保健所 感染症**